

遠隔対空通信施設(RCAG)の概要及び配置図

RCAG(Remote Center Air-Ground Communication:遠隔対空通信施設)

航空交通管制部(ACC)において、管制空域内を飛行する航空機に対して航空路管制業務、進入管制業務等を実施する際に使用する対空通信施設である。

航空交通管制部(ACC)の管制官は、遠隔地に設置されている対空通信施設を使用することにより、航空機との音声通信が可能となる。また、全国各地に設置されている RCAGは専用通信ネットワーク等により航空交通管制部(ACC)と結ばれている。

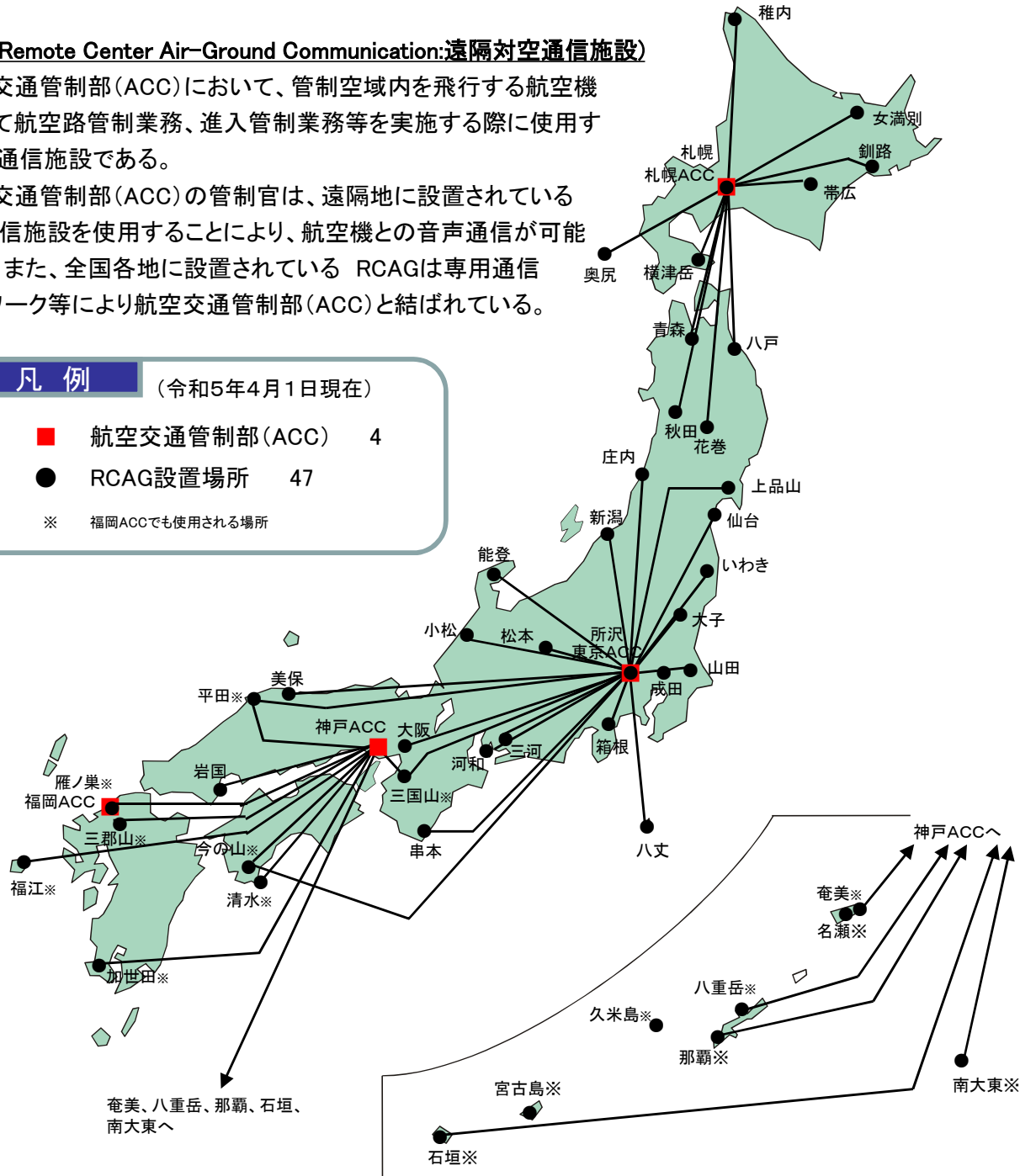
凡例

(令和5年4月1日現在)

■ 航空交通管制部(ACC) 4

● RCAG設置場所 47

※ 福岡ACCでも使用される場所



遠隔対空通信施設 (RCAG)



航空交通管制部 (ACC)

RCAGを使用した通信

REQUEST FLIGHT LEVEL
280 (高度28,000フィートへの
上昇を要求します)

遠隔対空通信施設
(RCAG)

受信所

送信所

航空交通管制部
(ACC)

専用通信ネットワークを利用し
音声伝送される

CLIMB AND MAINTAIN
FLIGHT LEVEL 280
(28,000フィートに上昇して、
高度を維持してください)

